

日時: 8月8日(土) 15:00~17:30

場所: 千葉市立青葉病院 ホール青葉

テーマ: 『血液検査の入り口から最新の治療戦略まで』

演題内容

演題1「今さら聞けない血液検査

～血小板数が変? 症例と一緒にみてみよう～

千葉市立青葉病院 臨床検査科 中村 仁美 技師

演題2「今さら聞けない血液検査

～脆弱な細胞を同定するためのひと工夫。アルブミン添加～

千葉大学医学部付属病院 検査部 仙波 利寿 技師

特別講演「慢性骨髄性白血病 (CML) の最新治療について」

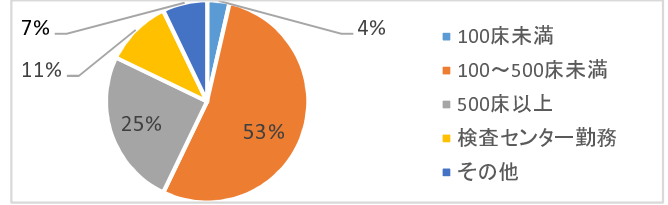
千葉大学医学部付属病院 血液内科 科長・診療教授 中世古 知昭 先生



アンケート結果(回答数29件)

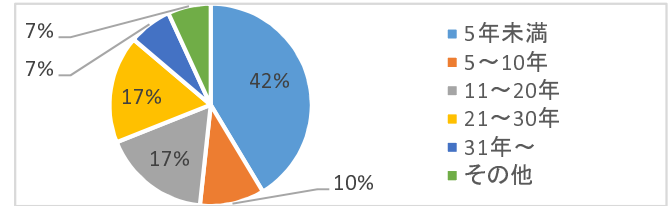
1. あなたの勤務先の病床規模はいつですか?

100床未満	1
100~500床未満	15
500床以上	7
検査センター勤務	3
その他	2



2. あなたの血液検査経験年数は何年ですか?

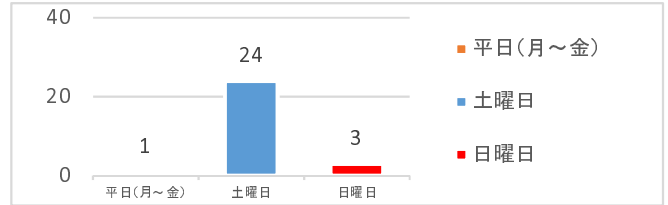
5年未満	12
5~10年	3
11~20年	5
21~30年	5
31年~	2
その他	2



3. 研修会開催について、ご希望の曜日または時間はありますか?

平日(月~金)	1
土曜日	24
日曜日	3

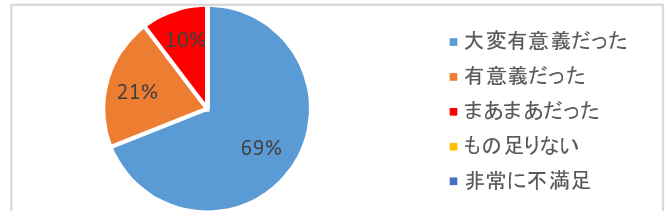
・色々なパターンがあると良い。 ・15:30から ・14:00から ・15:00から



4. 今回の血液研修会についてどのような印象をお持ちですか?

大変有意義だった	20
有意義だった	6
まあまあだった	3
もの足りない	0
非常に不満足	0

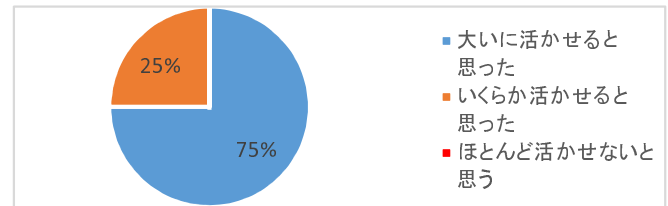
・CMLの講義が大変わかりやすかった。臨床(治療)の最新事情が大変良かった。
 ・通常ルーチンでも起こりうるイレギュラーの対処法がわかった。
 ・Smudge cell出現時の対応とアルブミン添加によりかなりの崩壊細胞が減少する事がわかった。
 ・CMLについての講演が分かりやすかったです。



5. 研修内容は今後の職務に活かせると感じましたか?

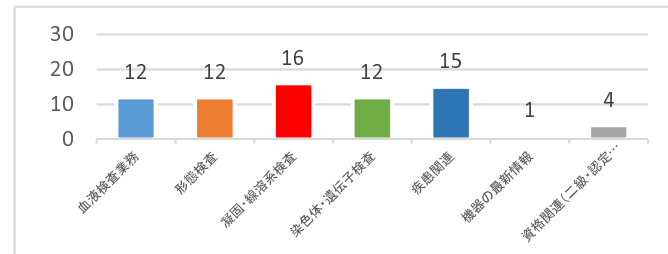
大いに活かせると思った	21
いづらか活かせると思った	7
ほとんど活かせないと思う	0

・自動分析器と標本との乖離を症例を使いわかりやすかった。対処法を業務に活かしていきたいと感じました。
 ・さっそくアルブミンを使って標本を作ろうと思いました。
 ・「PLT数と症例と一緒に見る」がとてもわかりやすかった。



6. 今後の血液研修会の内容について、一番関心の高いものはなんですか? (複数回答可)

血液検査業務	12
形態検査	12
凝固・線溶系検査	16
染色体・遺伝子検査	12
疾患関連	15
機器の最新情報	1
資格関連(二級・認定血液)	4
その他	0



7. 今後、希望する研修会テーマはございますか?

・血算データの異常値の対処方法。 ・悪性リンパ腫
 ・細胞同定の工夫。
 ・今さら聞けない血液検査は続けてほしいです。
 ・臨床医からTAT、SF等の院内検査実施の依頼があるが、導入についての注意事項等を教えてほしい。

8. 血液検査研究題になにかご意見はありますか?